

**不適合情報**

2022年12月2日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	高圧炉心スプレディーゼル補機冷却海水系淡水希釈弁に、流水音を確認した。調査の結果、淡水希釈弁入口弁を全閉すると音が停止したことから当該弁のシートバスと推定。当該入口弁を点検・修理。	2022/11/26	
2	3号機	所内変圧器(3A)放熱器下部の基礎コンクリートに、絶縁油の油溜まり(径:約50cm)を確認した。吸着マット設置済み。油の付着した基礎コンクリート周辺の砂利の撤去および中和剤を散布済み。なお、防油堤底部および集水柵に油跡がないことから、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2022/11/29	
3	4号機	原子炉建屋付属棟屋上の屋内消火栓設備テスト弁ホース接続部パッキンに破損を確認した。当該パッキンを交換。	2022/11/28	
4	4号機	原子炉建屋空調設備全停からの復旧(空調設備起動)時、建屋と外気との差圧指示値が正圧(外気と同じ)から計器上限値を超過した後、負圧に回復することを確認した。当該事象の原因を調査。	2022/11/30	
5	6号機	電解鉄イオン注入系の原子炉補機冷却海水系(B)入口流量計の流量調整弁を操作しても、指示値が変動しないことを確認した。当該流量計を点検・修理。	2022/11/28	
6	その他	可搬型代替注水ポンプA2(ポンプ10)の車両下部に、油漏れを確認した。調査の結果、車両のエンジンオイルと判明。当該車両を工場へ搬出し修理。	2022/11/24	